

持続可能な  
インパクトを  
生み出そう

## 持続可能なインパクトを生み出そう

CREATE LASTING IMPACT

Rotary

RI会長 オラインカ・ハキーム・ババロラ 第2590地区ガバナー 宮田 彰久

第2682回例会 令和8年7月3日 2026-2027年度(第1号) 会報編集 真船禎紀

司 会

福井陽子 SAA

合 唱

君が代・奉仕の理想(SL 大谷会員)

米山奨学生

ヴウ ティ フォン ミさん

会長挨拶

相澤隆二会長

皆さん、こんにちは。いよいよ2026-27年度が始まりました。

これから1年間、会長として務めさせていただきます。至らない点多々あるかと思いますが、皆さんのご協力をしていただきながら、クラブにとって実りある一年にしていきたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

本日は、地区大会実行委員会の第4回目が開催されます。地区大会は、私たちのクラブだけで完結するものではなく、地区全体のつながりや、ロータリーの大きな広がりを実感できる大切な機会です。その準備に関わらせていただくことは、責任もありますが、同時に大変ありがたいことだと感じています。

私はコホストクラブの会長として、総務、登録、接待、記録広報を担当するグループに関わっています。すでに大会プログラム案も出され、多くの方に参加していただきたいという思いのもと、前回までとは少し違う内容で準備が進められています。新しい取り組みには戸惑いもあります。一つひとつ確認しながら、参加される方々に「来てよかった」と感じていただける大会にしていければと思います。

さて、今年度の私たちのクラブは、24名でのスタートとなりました。

会員増強はロータリー全体にとっても大きな課題です。今年度からは準会員制度もスタートしました。この制度をきっかけに、これまでよりもロータ

リーに触れていただきやすくなったのではないかと思います。会員増強という、どうしても担当委員会や委員長だけの仕事のように感じられることがあります。委員の皆さん全員で、私たちの活動を身近な方に知っていただくことが、何より大切だと思います。

まずは、普段の会話の中で「私たちはこんな活動をしています」「地域のためにこんな奉仕をしています」とお話しいただくことから十分です。そして、関心を持ってくださった方には、「一度、例会を見学しに来ませんか」「一緒に参加してみませんか」と、気軽に声を掛けていただければと思います。ゲストとして参加していただくことで、ロータリーの雰囲気や楽しさを実際に感じてもらうことができると思います。

これからのクラブ活動についても、皆さんと相談しながら、無理なく、楽しく、進めていきたいと思えます。ロータリーの活動は、義務感だけで続けるものではなく、仲間とのつながりや、地域に少しでも役立てることを感じながら続けていくものだと思います。そのためにも、委員会活動や地域への奉仕活動を、できるだけ参加しやすく、関わりやすいものにしていきたいと考えています。

もちろん、仕事や家庭の都合など、それぞれに事情があります。全員がいつも同じように参加することは難しいかもしれません。

### 出席報告 福井陽子出席委員

会員総数	出席会員	欠席会員	今回出席率	前々回修正率
24名	20名	4名	83.33%	82.61%

### 第2590地区横浜瀬谷ロータリークラブ 2026~2027

会 長 相澤 隆二

会長エレクト 植田 信哉

〔例会場〕横浜市瀬谷区二ツ橋町309-1

幹 事 花上 哲也

会報委員長 真船 禎紀

(eモール2F 会議室)

例会日 毎週金曜日

〔事務所〕横浜市瀬谷区二ツ橋町309-1

点 鐘 12時30分

(eモール2F)

それでも、できる時に、できる形で関わっていただければ、それがクラブの大きな支えになります。一人ひとりの小さな力が合わさることで、私たちの活動はより良いものになっていきます。

今年度は、地区大会への協力、グリーンエキスポ、会員増強、日々の例会、そして地域への奉仕活動など、取り組むことがたくさんありますが、クラブにとって良い一年になると信じています。皆さんと一緒に考え、行動し、皆さんと良い一年にしていきたいと思ひます。

本日もどうぞよろしくお願いいたひます。

※新年度の例会開会前に2025-26年度 相澤史人会長より、2026-27年度 相澤隆二会長へ木槌のバトンタッチが行われまひました。



#### 幹事報告 花上哲也幹事

皆さま、こんにちは。幹事報告させていただきます。

#### ガバナー事務所からの連絡

1. 2025-26年度国際ロータリー第2590地区大塚正一ガバナー、横山芳春地区幹事より、お礼状が届いています。
2. 『2025-26年度地区大会記念誌送付』の案内が届いています。
3. 『2025-26年度地区大会記念誌 お詫びと訂正』が届いています。
4. 『2026-27年度上期地区資金振込依頼』が届いています。

①本会計 8,000円 ②特別会計 事業費 5,500円・地区大会分担金 4,000円 計 17,500円  
会員数 24名 合計 452,750円を送金します。

※地区 RA より、『第1回タウンホール例会』の案内が届いています。

※7月のロータリーレート \$1=162円

#### 例会臨時変更のお知らせ

横浜旭 RC、横浜あざみ RC、神奈川東 RC より届いています。

#### 祝行事 相澤隆二会長

おめでとうございます

入会記念 相澤正見会員 1993(H5).7  
石井 朗 会員 2000(H12).7  
大谷 高 会員 2023(R5).7  
福井陽子会員 2025(R.7).7



#### ニコニコ BOX 天野佑亮親睦活動委員

相澤正見会員 前年度会長・幹事、御苦勞様でした。今年度相澤会長・花上幹事、宜しくお祈ひします。

川口恭正会員 相澤隆二会長、花上哲也幹事、今年度お世話になります。

森本 潔 会員 相澤史人前会長・鈴木前幹事、御苦勞様でした。相澤隆二会長、花上幹事、本年度宜しくお祈ひ致します。

鈴木典子会員 元幹事の鈴木です。加藤会員、益田会員、さっそく活動報告をお送りいただきありがとうございます。お礼申し上げます。この場をお借りして、皆様にも7月末を目途に活動報告のご提出のお願いをさせていただきます。

相澤正見会員 入会記念ありがとうございます御座居ます。もう少し頑張りたひと思ひます。

石井 朗 会員 お祝ひありがとうございます。何と20年も過ぎました。あと何年～。

大谷 高 会員 諸々時ばかりが過ぎ、役に立てないままではお祈ひますが、この先は出過ぎを恐れず、企画などの発信をしていきたいと思ひます。

福井陽子会員 訳が分からないうちに1年が経ちました。瀬谷のために出来る事をがんばります♡  
※集計しましたところ、1,000円多く入っていましたのでニコニコに入れます。



## ニコニコ会計報告

前年度繰越金 3,040,555 円

ニコニコ 9 件 17,000 円

新年度を迎えて 20 名 20,000 円

累計 3,077,555 円

<ヴゥ ティ フォン ミさん>より

皆さま、こんにちは。毎日暑い日が続いていますが、お元気でしょうか。先日は地震や台風もありましたが、皆さまは大丈夫でしたか。私は今回の地震で、強く長い揺れを感じ、少し不安になりました。でも、今日こうして皆さまと元気にお会いできて、とても安心しました。いつも温かく支えてくださる皆さまのおかげで、この 2 か月間はアルバイトの時間を少し減らすことができ、その分、勉強だけでなく、さまざまな活動にも積極的に参加することができました。その中で特に印象に残っているのは、学校へ通うことが難しい子どもたちと交流し、ベトナムを紹介する機会をいただいたことです。ベトナムについて紹介するだけでなく、お互いの文化や考え方を知り、理解し合うことこそが国際交流なのだと思えて感じました。その経験を通して、私自身ももっと行動し、新しいことに挑戦していきたいという気持ちが強くなりました。先日、アルバイト先の店長から「最近、幸せそうだね」と声をかけられました。その言葉を聞いたとき、この 2 か月間でたくさんの方と出会い、多くの経験を積むことができたからこそ、毎日を前向きな気持ちで過ごしているのだと思えて感じました。ありがとうございました。今後とも頑張っていきます。どうぞよろしくお願いいたします。



## 就任挨拶

### 相澤隆二会長

2026-2027RI 会長メッセージ

「持続可能なインパクトを生み出そう」

RI 会長のオンラインカ・ハキーム・ババロラ氏は、ロータリーの活動を通して、私たち自身の中に、

持続可能な変化をどう生み出していくのかを問いかけています。変化は、あくまでも始まりです。その先に生まれるインパクト、つまり影響こそが、長く続いていくものだという事です。

今年度は、第 2590 地区のガバナーテーマも発表されました。ガバナーテーマは

「Enjoy Rotary! ロータリーを楽しもう！」

ガバナーは、RLI などの学びの機会を通じてロータリーを知り、いろいろな活動に積極的に参加することが大切だとお話しされています。ロータリーを楽しむこと。それが、クラブの活性化につながり、奉仕活動をより深め、クラブの継続的な発展にもつながっていく、という考えです。

横浜瀬谷ロータリークラブ 会長テーマ

「変化を楽しもう！」

RI 会長メッセージ、そしてガバナーテーマを踏まえ、今年度の会長テーマを「変化を楽しもう！」といたしました。

横浜瀬谷ロータリークラブは、今年で 57 年目を迎える、伝統あるクラブです。これまでも、時代や地域の変化に合わせて、さまざまなことに対応してきました。変化には、どうしても不安がつきものです。でも、見方を変えれば、それは新しい可能性への入り口でもあります。だからこそ、その変化を前向きに受け止め、楽しむ姿勢を大切にしたいと思います。例会を通じた学びと親睦、そして職業を通じた奉仕という、ロータリーの原点を大切にしながら、良き伝統や慣習を守っていきます。そのうえで、柔軟な発想と行動力をもって、会員一人ひとりが参加しやすく、関わりやすいクラブづくりを進めてまいります。

また、今年度は、2027 年 3 月に、GREENxEXP02027 が瀬谷で開催されます。2590 地区でも催事を計画しており、実行委員会も活動を始めています。私たちのクラブとしても関わっていくこととなりますので、会員の皆さまと一緒に、積極的に参加していきたいと思っています。そして、さまざまな学びや体験につなげていきたいと考えています。ロータリークラブは、ただ奉仕活動を行うだけではなく、さまざまな職業や経験を持つ会員が集まり、互いに学び合う場と考えています。そして、地域や社会に対して、自分たちに何ができるのかを考え、実践していく場でもあります。日々の例会や委員会活動、親睦の機会、そして奉仕プロジェクト。その一つひとつが、クラブとして大切な時間だと感じています。

一方で、私たちを取り巻く環境は、大きく変わっています。地域社会の課題も、会員の生活様式

も、仕事のあり方も、以前とは少しずつ変わってきていると思います。情報の伝わり方、集まり方、人とのつながり方も多様になりました。こうした変化の中では、これまでと同じことを続けるだけでは、十分に対応できない場面も出てくるかもしれません。

ただし、変化は、これまでの歩みを否定するものではありません。むしろ、これまで築いてきた歴史や信頼、そして会員同士のつながりがあるからこそ、新しいことにも挑戦できるのだと思います。横浜瀬谷ロータリークラブが、長年にわたり地域に根ざし、奉仕と親睦を大切にしてきたことを土台にしながら、今の時代に合った形を少しずつ取り入れていくことは、大切だと考えています。

「変化を楽しもう！」という言葉には、無理に大きな改革を進めよう、という意味ではありません。まずは、小さな気づきや工夫を、前向きに受け止めていこう。そんな思いを込めています。例会で新しい学びを得ること。会員同士の会話から、新しい発想が生まれること。奉仕活動を通じて、地域の方々の声に触れること。その一つひとつが、私たちにとっての変化であり、成長のきっかけになると考えています。

また、クラブ活動を、より多くの会員にとって参加しやすいものにしていくことも大切です。今年度から準会員制度は始まりました。仕事や家庭の状況は、会員それぞれ違います。その中で、できる人が、できる時に、できる形で関わることができる。そういう雰囲気をつくるのが、これからのクラブ運営には必要だと感じています。参加の形は、一つでなくてもよい。そう考えることで、より多くの会員が、自分らしくロータリーに関われるのではないかと思います。クラブの活動は、役員や委員長だけで成り立つものではありません。会員全員の参加と理解によって支えられています。意見を出し合い、互いの立場を尊重しながら、できることから一歩ずつ進めていく。その積み重ねが、クラブ全体の活性化につながっていくと信じています。

私たちの奉仕活動は、地域の皆さまとの信頼関係の上に成り立っています。地域に必要とされる活動とは何か。私たちだからこそできることは何か。それを考え続けることが大切です。そして、その活動を通じて、会員自身も学び、成長を感じることができれば、奉仕活動は大きな力を持つものになると思います。

特に今年度は、GREENxEXP02027 という大きな機会が、瀬谷で開催されます。こうした大きな行事への関わりは、クラブの内外に、新しい交流を生み出す機会にもなります。他クラブとの連携、地区との協力、地域団体との関係づくりなど、普段の活動だけでは得られない経験が生まれるかもしれません。そのような機会を前向きに捉え、会員一人ひとりが無理のない形で関わっていくことができれば、クラブにとっても大きな財産になると考えています。

クラブ運営では、例会の充実、委員会活動の活性化、会員増強、広報、親睦、奉仕活動など、取り組むべきことがたくさんあります。どれも、一人で進められるものではありません。理事、役員、委員長、リーダー、そして会員の皆さまのご協力があって、初めて形になります。今年度は、皆さまと相談しながら、クラブ運営ができたらと考えています。

今年度、私は会長として、皆さまの力をお借りしながら、クラブの伝統を大切に、余裕はないですが、新しい可能性にも目を向けていけたらと思います。各委員会の委員長やリーダー、会長それぞれ一人では何もできませんので、会員の皆さまと一緒に考え、一緒に動き、一緒に楽しむ一年にしたいと思っています。

横浜瀬谷ロータリークラブのこれまでの歩みを大切にしながら、明るく、前向きに、そして温かいクラブ運営を目指してまいります。会員の皆さまには、一年間、忌憚のないご意見と、温かいご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に横浜瀬谷ロータリークラブは、人と人とのつながりを大切にしながら、地域に必要とされるクラブであり続けるために、今年度も皆さまと力を合わせて歩んでまいりたいと思います。

一年間、どうぞよろしくお願いいたします。



## 植田信哉会長エレクト

次年度会長としての準備期間と言っても、地区大会頃までに決定する事項が在りますので出来るだけ早めに行動していきたいと思えます。

また、毎度、言っていますが、会員増強、退会防止がクラブとして大切な事と捉え、今年度の宮田ガバナーのメッセージ（エンジョイ、ロータリー）ロータリーを楽しもう！！を心に刻み行動したいと思えます。

その為には、よりロータリーを理解することが大切と思えます。

RLI等のラーニングへの参加、同好会への参加も大切な事と思えます。

例会が為になる、奉仕活動が好き、親睦が楽しい！！

楽しそうだから、興味がある。参加してみたい。会員各自がそう思えるクラブ運営を目指したいと思えます。

一年間アンテナを伸ばして良い情報を収集して頑張ってください。



## 鈴木典子副会長

副会長として、会長、幹事、会長エレクトと協力しあって瀬谷クラブのために頑張りたいと思えます。副会長としてやるべきことで重要な事のひとつが会員増強であり、そもそもロータリークラブに入るメリットとは何だろうとネットで調べました。AIによると、「ロータリークラブに入会するメリットは、地域や世界への社会貢献をしながら、多様な職業人との信頼関係とネットワークを築き、自身のリーダーシップや教養も高められることです。また、例会や行事を通じて生涯続く友情や学びの機会が得られます。」とありました。今年度は自ら積極的に動くつもりです。



## 花上哲也幹事

今年度幹事の花上です。今年1年間よろしく願いいたします。

私は鈴木副会長と同じ2019年4月入会ですので、8年目になります。私が2019年4月入会で、相澤隆二会長は、2019年1月入会ですので同期になります。そして、実は高校の先輩でもあります。入会したばかりのころは、入口近くに二人で立って、会長が名札を渡して、私が資料を渡していたのを覚えております。会員の名前を覚えるために、会長が名札を渡す際にこっそり名前を確認していたのを懐かしく覚えております。

ロータリーガイドブックで確認したところ、幹事は会長秘書および事務系役員として実務に携わります。と記載されておりました。相澤隆二会長は、「変化を楽しもう！」をテーマに掲げられました。同期で高校も同じですので、何でも話しやすい関係にあると思えますのでしっかりコミュニケーションをとりながら、会長テーマが実現するよう、会長をしっかり支えて、会員の皆様が変化を楽しめたと言っていただけでいいように1年間取り組んでまいります。

